

KOGA KYOSEIKAN

福岡県公立古賀竟成館高等学校 同窓会

発行／福岡県公立古賀竟成館高等学校同窓会 編集／同窓会新聞編集委員会 印刷／小野高速印刷株式会社

Vol.
20
2026.9

同窓会新聞「翔鶴」によせて

同窓生の皆さまへ

盛夏の候、連日の厳しい暑さの折、皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、これまで同窓会新聞「翔鶴」は封書にてお届けしてまいりましたが、昨今の物価および郵送費の高騰を踏まえ、本年度よりホームページおよび公式SNSによる配信へと移行いたしました。今後、同窓会からの重要なお知らせ、各種ご案内、母校の最新情報、ならびに賛助金のご案内は、すべてホームページおよび公式SNSを通じて発信してまいります。これらにご登録いただいていない場合、必要な情報や各種ご案内をご確認いただくことができません。

つきましては、お手元の葉書に記載の二次元コードを今すぐ読み取っていただき、登録をお済ませくださいよう強くお願い申し上げます。

私は同窓会長として、また一人の卒業生として、母校の歩みを間近に見守ってまいりました。校内には変わらぬ活気が満ち、挨拶の声が響き渡る中、生徒たちは誇りと志を胸に日々研鑽を重ねております。

部活動においては福岡県大会の常連として確かな実績を築き、学業面においても多くの有為な人材を社会へと送り出しております。その姿は、母校の伝統と精神が今なお脈々と受け継がれている証左であり、卒業生としてこの上ない誇りであります。

昨年の総会・懇親会には多くの同窓生にご参集いただき、世代を超えた交流が実現いたしました。本年度もより一層充実した機会となるよう鋭意準備を進めておりますので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。また、同窓会は総会・懇親会にとどまらず、学校行事への参加や地域活動への参画など、母校と地域をつなぐ重要な役割を担っております。とりわけ、これからの同窓会を支えていく世代である20代から40代の

皆さまの力を、今まさに必要としております。仕事や家庭でご多忙な時期であるこ

とは承知しておりますが、その中で培われた経験や行動力こそが、同窓会に新たな活力をもたらします。難しくお考えいただく必要はございません。まずは総会・懇親会へのご参加、あるいは学校行事へのご来場など、小さな関わりから結構です。同世代との再会、新たなつながり、そして母校との関係を改めて築く機会として、ぜひ一步を踏み出していただきたく存じます。その一步が、次の世代へとつながる確かな力となってまいります。

また、昨年は古賀市の各種行事にも参加し、地域との結びつきを深める一步を踏み出すことができました。同窓会は母校のみならず、地域社会とともに歩む存在であるべきと考えております。今日、AIをはじめとする技術革新は社会に大きな変化をもたらしております。そのような時代にあつてこそ、我々卒業生が培ってきた「人と人のつながり」や「思いやり」、そして「地域に根ざす精神」を次代へと確かに継承していく責務があるものと考えます。

本年度は広報活動のさらなる充実を図り、母校の「今」と同窓会の取り組みを広く発信してまいります。その基盤となるのは、皆さまとの確かなつながりであります。重ねて、ホームページおよび公式SNSへのご登録を賜りますようお願い申し上げます。

同窓会の活動は、広報、名簿整備、母校支援、記念事業の実施など、多岐にわたり、皆さまのご理解とご支援によって成り立っております。賛助金の詳細につきましても、ホームページおよび公式SNSにてご案内しておりますので、内容をご確認のうえ、何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、母校古賀竟成館高校のさらなる発展と、同窓生各位のご健勝とご多幸を衷心よりお祈り申し上げ、ご挨拶といたします。

令和八年七月



会長

山口 真一

第62回同窓会総会・懇親会案内

令和8年9月26日(土)

18時00分より総会 会場:3F EBISU

18時45分より懇親会 会場:3F YAMAKASA

オリエンタルホテル福岡 博多ステーション

福岡市博多区博多駅中央街4-23 TEL 092-461-2091



出欠は左記二次元コードより
お願いします。

2026
9/19(土)
締切

懐かしの先生方と
憩いのひとときを
過ごしませんか?

【会費】1人5,000円(59～62回生の方は3,000円)

【お問い合わせ先】同窓会事務局 TEL 080-8373-9493(浅野)

同窓会新聞「翔鶴」によせて

同窓会会員の皆様におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に対しまして、物心両面にわたる心温まる御支援をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。

さて、本校は、昭和37年に古賀高等学校として創立され、校名の変更や学科再編を経て、今年で創立65年目を迎えます。校訓「自主 友愛 練磨」は、創立以来本校で学んだ卒業生、そして在校生の人生の指針として、誇り高くその胸に刻まれ、60年を超える歴史とともに脈々と受け継がれています。

また、充実した教育環境と、JR古賀駅から5分という立地条件や制服人気を背景に、近年は高い志願倍率を維持しておりました。そこで、令和7年度末に大きな改革を行い、令和8年度入学者選抜試験より、県立高校と同一日程で推薦入試と、一般入試を実施いたしました。これは、県立高校のWEB出願開始に伴い、混乱のないよう本校も県立高校と同じシステムによるWEB出願を実施するためのものです。これによりまして入試問題も県立高校と同一問題で実施することになりました。

その結果、令和8年度入学者ですが、200名の定員に対して187名となりました。今回の入試は、本校が初めて県立高校と同一日程、同一問題で実施するという事で、中学校はじめ学習塾が、合格ラインが読めず、大変難しくなるのではないかとの憶測が流れ、受験生が警戒したことが原因の一つと考えております。次年度入試に向けて検証し、早急に対策を講じてまいります。

令和8年度は、各学年、普通科（特進コース、進学コース、ベーシックデザインコース）4クラス、総合ビジネス科1クラスの計5クラスの体制（※令和5年度学科改編により総合ビジネス科を1クラスとした）で教育活動を行っております。4月現在の在籍生徒数は、1年生187名、2年生198名、3年生197名、合計582名となっております。

近年本校は、大学への進学を希望する生徒が増えています。昨年度は九州工業大学をはじめ、国公立大学に現役と浪人合わせて19名、私立大学にのべ181名が合格いたしました。生徒の希望を叶え、大学入試で実績を残すことは、生徒や保護者のみならず、地域が期待する本

校の大きな使命の一つと考えています。今後も、生徒の様々な進路希望実現に向けて取組を講じてまいります。

一方、部活動では、日頃の練習の成果を発揮し、昨年度は多くの部が県大会をはじめ、九州大会や全国大会に出場するなど、諸大会で活躍いたしました。特にチアリーディング部は、9年連続JAPANCUP全国大会出場を果たしました。また、陸上競技部の女子棒高跳でいずれも3年生女子、原田花瑛さん、朝倉美咲さんの二名が九州大会で2位と3位になり広島で行われましたインターハイに出場いたしました。加えて、総合運動部（新体操）の1年生柴田美海さんが、県大会で総合1位となり、九州大会並びに山口で行われましたインターハイに出場いたしました。今年も県大会で優勝していますので、九州大会並びにインターハイに出場いたします。

また、5月22日と23日に行いました鶴翔祭は、同窓会やPTAの皆様のご協力もあり大盛況のうちに終えることができました。生徒たちが、思う存分個性を輝かせてほしいという思いを込めて、テーマを『百花繚乱〜咲き乱れる個性〜』とし、生徒の個性を花に見立てて多種多様な花（個性）を思う存分輝かせてくれました。実行委員を中心とした生徒たちが、知恵を絞り、見ごたえのあるものを企画し、発想力やエネルギーに感心させられた鶴翔祭でした。9月の体育祭も非常に楽しみです。

昨年度の体育祭は、9月10日に福岡市総合体育館照葉積水ハウスアリーナで実施いたしました。一昨年度より室内（福岡市総合体育館）で実施しています。生徒は空調のきいた広い体育館で快適に体育祭を実施していますし、保護者も見やすい観覧席で快適に応援することができ、大変好評をいただいております。

生徒にとって一番思い出に残る学校行事である修学旅行は、昨年度は1月に長野（スキー）～東京研修を実施いたしました。想定以上の教育効果が得られたと思っておりますし、生徒の満足度もかなり高かったようです。今年度も、1月に長野（スキー）～東京研修を実施する予定です。

このような学校の状況は、本校ホームページや公式Instagram等で随時報告させていただいておりますので、是非そちらもご覧ください。

このように生徒たちは先達の築いた伝統を受け継ぎ、文武両道を具現化すべく一生懸命頑張っており、充実した学校生活を送っています。未来を生きる生徒たちにとって、より良い教育を推進し、本校のさらなる発展のため、職員、生徒が一丸となって、高い志を持って精進してまいります。今後とも、同窓会の皆様方には、母校の教育振興のため、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、古賀竟成館高等学校同窓会のますますの御発展と皆様方の御活躍を祈念申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

校長

伊藤 啓一



令和7年度 進学実績

国立大学

福岡教育大学	4名	北九州市立大学	5名
佐賀大学	2名	福岡女子大学	1名
長崎大学	1名	長崎県立大学	1名
九州工業大学	1名	熊本県立大学	1名
鹿児島大学	1名	周南公立大学	1名
琉球大学	1名	(国立・公立) 合計	19名

公立大学

就職

公務員

福岡市消防局
福岡県警
陸上自衛隊
航空自衛隊

民間

日本郵便株式会社
西部ガスエネルギー株式会社
株式会社ホテル日航福岡
他

私立大学

福岡大学	35名	福岡女学院看護大学	7名	立命館アジア太平洋大学	2名
九州産業大学	33名	令和健康科学大学	5名	近畿大学	1名
中村学園大学	11名	九州共立大学	4名	京都産業大学	1名
西南学院大学	9名	福岡工業大学	3名	他	

令和7年度 部活動実績

【運動部】

チアリーディング部

- ・ JAPANCUP2025 日本選手権大会 準決勝進出 全国第27位
- ・ 第32回九州チアリーディング選手権大会 第4位 (JAPANCUP フライデートーナメント出場権獲得)

総合運動（新体操）部

- ・ 全国高等学校総合体育大会 新体操大会 フープ19位、リボン19位、総合19位
- ・ 全九州高等学校新体操大会 フープ4位、リボン9位、総合7位
- ・ 福岡県高等学校新体操選手権大会 フープ2位、リボン1位、総合1位

陸上競技部

- ・ 第78回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 女子棒高跳 出場 (原田 花瑛、朝倉 美咲)
- ・ 第78回 全国高等学校陸上競技対校選手権大会 北九州地区予選大会 女子棒高跳 第2位 原田 花瑛 第4位 朝倉 美咲
- ・ 第80回九州陸上競技選手権大会 女子棒高跳 第10位 原田 花瑛 第10位 朝倉 美咲
- ・ 令和7年度全国高等学校陸上競技対校福岡県予選会 女子棒高跳 第2位 原田 花瑛 第3位 朝倉 美咲 男子棒高跳 出場 立川竜乃介
- ・ 第11回福岡県高等学校学年別選手権大会 女子棒高跳 第2位 原田 花瑛 第3位 朝倉 美咲 男子棒高跳 出場 立川竜乃介

- ・ 令和7年度福岡県高等学校新人陸上競技大会

女子棒高跳 第4位 薄 千優
男子棒高跳 出場 立川竜乃介

- ・ 令和7年度全国高等学校陸上競技対校福岡県中部ブロック予選会

女子棒高跳 第1位 原田 花瑛 第3位 朝倉 美咲
男子棒高跳 第6位 立川竜乃介

- ・ 令和7年度福岡県高等学校新人陸上競技大会

女子棒高跳 第2位 薄 千優
男子棒高跳 第5位 立川竜乃介

【文化部】

簿記部

- ・ 第41回全国高等学校簿記競技会福岡県予選 団体3位
- ・ 第21回福岡県高等学校簿記競技会新人戦 団体3位

吹奏楽部

- ・ 第70回福岡吹奏楽コンクール 銀賞
- ・ 第31回日本管楽合奏コンテスト高校生S部門 優秀賞

デザイン部

- ・ 令和7年度福岡県高等学校総合文化祭美術・工芸部門 奨励賞
- ・ 第53回糟屋地区美術展 福岡県知事賞 末永 和愛 糟屋地区文化協会連合会賞 松岡優衣香 糟屋地区社旗教育振興会賞 徳永志都希 糟屋地区市町長協議会賞 井上 胡桃 糟屋地区教育委員会賞 秋山 柚果 奨励賞 大森 風柑・松木 馨凜
- ・ 第26回博多つくりベコンクール 入選 岩城 結香





2026.2.28

入会式



2026.3.1

第 62 回

卒業式



2026.4.1

第 65 回

入学式



2026.5.23

第 62 回

鶴翔祭

